

患者のみなさんと病院をつなぐ

# かけはし



療養型病床クリスマス会



食事指導



リハビリ



腎センター



外来問診

## 病院開設の理念

1. 地域住民に信頼される病院
2. 地域医療機関に信頼される病院
3. 職員に信頼される病院







# 「人工透析を

みなさん、臨床工学技士という職種をご存知でしょうか。

私たち臨床工学技士は町立芦屋中央病院腎センターで勤務し主に血液透析業務を担当しています。他にも血液濾過透析(オンラインHDF)、潰瘍性大腸炎を治療する白血球除去療法、敗血症や敗血症性ショックの原因となる細菌毒素エンドトキシンを除去するエンドトキシン吸着療法、腹水を取り出しそれを濾過および濃縮して静脈に戻す腹水濾過濃縮再静注法なども行っています。

血液浄化関連業務の他には人工呼吸器、除細動装置、心電図モニター、シリンジポンプ、輸液ポンプ、パルスオキシメーター、自動血圧計など医療機器の保守点検、管理を行っています。みなさんがよく役場や駅、空港などの公共施設で見かけるAED(自動体外式除細動器)もその一つで、昨年度、当病院でも購入し、2病棟に設置しています。

## 【腎センターの紹介】

ここで私たちが所属している腎センターについて紹介します。



腎センターでは「患者さんに安心・安全・安楽に透析を受けて頂けるようにする」を目標に地域のみなさんに信頼される医療看護を提供できるように努めています。スタッフは医師1名、看護師9名、臨床工学技士2名、クラーク1名の計13名です。われわれ医療スタッフは知識向上のため様々な認定試験を受けており、現在では透析技術認定士に2名、第2種MEに2名、糖尿病療養指導士に1名、呼吸療法認定士に1名、それぞれの資格を取得しています。また、高い知識と技術を得るため日本透析医学会や日本HDF研究会、日本アフレーシス学会、九州人工透析研究会、各種感染セミナーや安全対策学習会などにも参加して、各専門分野を活かしたより良い治療を目指しています。

当院の腎センターは最上階の5階に位置し、窓からは海水



浴場や玄界灘を一望できるよい環境となっています。ベッド数は30床。ベッドサイドモニターである透析用監視装置と透析用関連機器を連動自動化させ安全と省力化に努めています。透析治療は日曜日を除く月曜日から土曜日までの1クールで外来および入院透析に対応しています。また、近隣の透析施設からの紹介患者さんの検査入院や帰省時の臨時透析も行っています。透析患者さんの半数以上が芦屋町の方で、年齢は70歳以上が60%以上と高齢で合併症を持った患者さんが多くなってきています。透析導入年齢も上がっており要介助も増加する中で細やかな対応が必要になってきています。そのため当院では、月1回の定期的な血液検査、レントゲン検査、心電図検査、また1年を通じてCTやエコー検査も行い、病気の早期発見、早期治療に努めています。

また、血液透析患者さんの血管の状態を把握することは非常に重要で、そのための検査としてクリットラインモニターによるシャント流量測定や血管造影、血管の狭くなった部位を広げる経皮的血管拡張術(PTA)を行っています。

## 【血液透析について】

ここで血液透析とはどういうものかをご説明します。

一言で言えば腎臓の替りをするものです。腎臓は尿を作る臓器で不要な毒素や水分を排出します。何らかの理由で腎臓の機能が低下すると尿から不要な毒素が出なくなったり、尿自体が出なくなったりします。この状態を腎不全といいます。腎不全の中で血液透析が必要と診断された場合に血液透析を行うことになります。

では、血液透析とはどのようにして行われているのでしょうか。

血液透析とは拡散・限外濾過という原理を利用し、透析液とダイアライザーと呼ばれる人工腎臓、血液を導き出す血液回路、血液を凝固させない薬剤を使用していきます。透析液は水を逆浸透装置(逆浸透膜)で精製、透析液の素となる原液と混合し透析液を作製しています。その後よりよい



# ご存知ですか？」

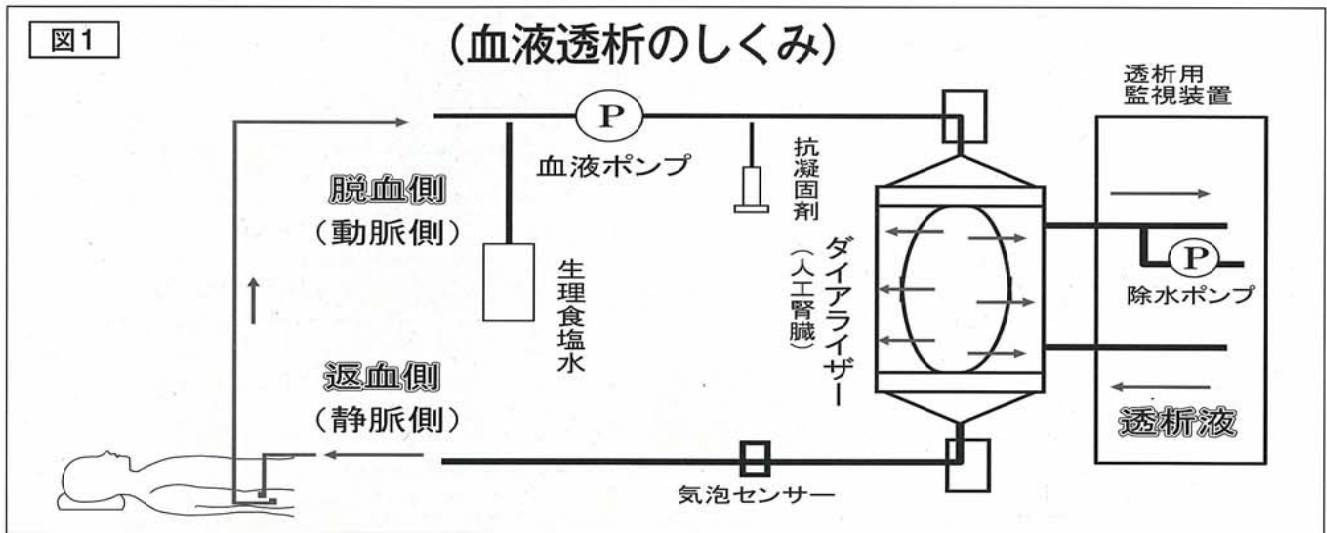
臨床工学技士 米田 栄次



透析液を作製するため各種フィルターを通してきれいにしています。このできた透析液の成分は点滴のようなもので、血液中の老廃物を除去したり、体に必要な電解質などの調節を行ったりします。そのできた透析液を透析用監視装置により、ダイアライザーを通して患者さんに送り体内に溜まった水分や毒素を除去します。これを血液透析といいます。ちなみにこの透析液を作るのに一人一透析当たりドラム缶1本程度の水が必要です。(図1参照)

このようにして血液透析を行っていますが、患者さんにご不便をお掛けする事、ご協力をして頂くことも数々あると思います。

また、行き届かぬ所もあると思いますが、われわれ腎センターではこれからもよりよい医療サービスができるようにチーム一丸となって努めていきたいと考えています。



## 新任医師の紹介

よろしくお願いいたします



内科医師  
別府 剛志

所属学会：日本内科学会、日本消化器病学会、日本内視鏡学会、日本大腸肛門病学会

4月から、町立芦屋中央病院の内科で働いています。主に消化器科と内科の診療をととして地域医療に貢献できるようがんばっています。



内科医師  
中俣 潤一

所属学会：日本内科学会

10月より赴任しました中俣潤一と申します。腎疾患の患者さんの要望にあわせ、最善の医療を行っていきたく思っております。よろしくお願いいたします。

# 町立芦屋中央病院外来診療担当表

平成20年12月1日現在

診療科	時間	月	火	水	木	金	土	
消化器科	午前	櫻井	矢野	大原	矢野	櫻井	消化器科、内科医師で交替 (午前のみ)	
	午後		櫻井		矢野			
内科	午前	呼吸器科 西尾	呼吸器科 西尾		呼吸器科 西尾	呼吸器科 西尾		
		加来	加来	加来	別府	加来		
			循環器科 村岡	循環器科 木谷		循環器科 村岡		
	糖尿病 森		糖尿病 森田			糖尿病 岡田		
午後	是此田	別府	循環器科 木谷 神経内科 西尾	加来	是此田			
小児科	午前	落合	住江	大賀(第1のみ) 馬場(第2・3・5) 大久保(第4のみ)	中本	大久保 馬場(第4のみ)		
泌尿器科	午前	井上	井上	井上	井上	井上		井上 第2・4は休診
	午後	井上	井上					
整形外科	9:00~	野々村	内藤	内藤 野々村	野々村	内藤	2人で交替	
	10:30~	内藤				野々村		
	午後		内藤		野々村			
外科	午前	井下	永渕	2人で交替	井下	永渕	2人で交替	
	午後	永渕	2人で交替		井下			
眼科	午前	田中	田中	手術日	田中	田中	田中 第2・4は休診	
	午後	予約検査	田中		第2・4は 予約検査	予約検査		
耳鼻咽喉科	午前	工藤	工藤		工藤	工藤		
	午後	工藤	工藤		工藤	工藤		
腎外来	午前	中俣	中俣	中俣	新患のみ 中俣		新患のみ 中俣	
C T・超音波		小坂	小坂	小坂	小坂	小坂	小坂	

## 受付時間

午前 [月曜日～金曜日] 11:00まで [土曜日] 10:00まで

午後 13:00～16:00

## 年末・年始の休診日

12月28日(日)から1月4日(日)  
まで休診いたします。



## 町立芦屋中央病院

〒807-0101 福岡県遠賀郡芦屋町幸町8番30号  
TEL 093-222-2931(代)  
FAX 093-222-2176  
e-mail hospi@hosp-ashiya-fukuoka.jp  
URL: http://www.ashiya-central-hospital.jp



・JR遠賀川駅から芦屋タウンバス「芦屋」行きにて「芦屋中央病院前」下車。徒歩1分  
・JR折尾駅から北九州市営バスにて「芦屋町役場前」下車。徒歩8分